

中町中学校だより 丘山通信



多可町立中町中学校
令和6年7月19日（金）発行
<https://www.town.taka.lg.jp/naka-jhs/>
電話 32-0009 文責：校長 神崎

新たな目標に向かって ～「克己」の夏に～

学校長 神崎進吾



この1学期は、3年生は東京への修学旅行、2年生は各事業所に分かれての1週間のトライやるウィーク、1年生は町内3中学校合同野外活動やわくわくオーケストラと、各学年の大きな行事を無事、実施することができました。また、部活動では、6月には運動系部活動の集大成の大会である多可郡総体を勝ち抜き、または町内の合同チームとして、7月13日（土）、14日（日）に開催された東播総体に出場しました。

私も全ての部の応援に駆け付けたかったのですが、多くの部が出場していることもあり、教頭先生ら他の教職員と手分けしての応援となりました。いずれの部も、東播地区の強豪校相手に一步も引かず、堂々と向かっていく姿が何より印象的でした。手に汗握る接戦も多く、勝敗はまさに紙一重の試合もたくさんありました。また、劣勢になっても決して屈することなく、大きな声で仲間を鼓舞し、最後まで自分たちのベストを尽くして戦い抜く姿勢を誇らしく思いました。

どの部も多可郡の代表として、堂々と戦い抜きました。3年間、本当によく頑張りました。残念ながら、県総体出場は叶いませんでしたが、仲間とともに、自分の目標に向かい努力を積み重ねた経験は、何事にも代えがたい財産です。これまで支えて下さったご家族、また、顧問の先生方への感謝の気持ちを忘れず、今度は気持ちを新たに、次の目標に向けてシフトチェンジしてほしいと思います。

明日から始まる夏休みは43日間あります。時間にすると1032時間。食事や睡眠などに生理的に必要な時間を1日10時間として、 $1032 - 430 = 602$ 時間。これが、みなさんが自由に使える時間です。思った以上にたくさんの時間が皆さんには与えられています。きっと、皆さんには「やりたいこと（趣味・遊び・読書・地域行事など）」や「やらねばならないこと（勉強・部活動・オープンハイスクールなど）」が、たくさんあるに違いありません。

夏休みは自由な時間がとれる分だけ、時間の管理が大切になってきます。この時間をいかにマネジメントするかが、まさに問われるのです。そのために欠かせないのが、「計画を立てる力」と「自分を律する力」です。各自がしっかりとした目標を持ち、目標に到達するための計画を具体的に立て、「**克己心**（自分自身に打ち克つ心）」を持って、この43日（1032時間）をマネジメントしてください。それが、この夏休みを実りのあるものとする「鍵」となります。

特に3年生は、夏休みに入るとすぐにオープンハイスクールがあります。志望校合格に向けて、この夏、何をすべきか計画をしっかりと立て、最善の努力をしてください。1・2年生の人も、これまでの学習の復習をする絶好の機会です。苦手な教科や分野をそのままにせず、これを機に克服に向けて学習に取り組みしましょう。

この夏休みが充実した夏休みとなるかどうかは、自分自身にかかっています。「自分自身への挑戦の夏」、「克己の夏」となることを期待しています。

《特集》言葉の力、大切さ

最近、気になっていたのが、子どもたちが日常的に使っている言葉です。私のもとには、生徒間にトラブルがあれば随時報告があるのですが、そこに見受けられる言葉の中には、看過できない言葉が多々あり、気がかりでした。そこで、7月の生徒朝会では「言葉の力、大切さ」というテーマで、プレゼンテーションを交えて全校生に話をしました。

(1) ふわふわ言葉とちくちく言葉

最初に、小学校で学んできている2つの言葉について確認をしました。これは、多可町内の小学校では、必ず学んでいる内容です。

我々が他者とのコミュニケーションを図るために不可欠なのが、言葉です。その中には、人間関係を潤滑にし、互いを高め会える言葉。聞くと嬉しくいなる言葉、人を認める言葉があります。これを小学校では「ふわふわ言葉」とよく言います。

(例)・ありがとう・サンキュー 優しいね・好き・大好き・おはよう・カッコイイ!・お疲れ様! 頑張ったね・頑張ってるね・大丈夫? 友達だよ・友達で良かった・すごいね・さすがー・お見事 必要だよ お前がいてくれて良かったよ・上手いね・ドンマイ・おめでとう・一緒に頑張ろう・ナイス!・成長したね・嬉しい!・ごめんね・一緒にいて・よくやったな・話してみて・仲良しでいようね・元気?・遊びに行こう!・頭いいね・頑張って!・おめでとう・明るいね・安心したー・面白い・気持ちいいねー・感動したよ・サイコー・気にしないでいいよ・負けるな・元気出して!・良かった・楽しい・それ、いいね・あなたしかいない・どうしたの?・任せるよ・ゆっくりいこう!・オッケー 等々
こうやって読んでみるだけで、元気が出てきます。

反対に、個人の尊厳を傷つけ、人間関係を壊す言葉もあります。これを小学校では「ちくちく言葉」とよく言います。

(例)・バカ・アホ・どんくさい・くそ・死ね・ダッサ(ダサイ)・下手くそ・うざい・きしょい・むかつく・あっちいけ・入ってくんな・あかんなあ・うそつき・きもい・ふざけんな・だまれ・頭わるい・友達やめる・体のことを言われる(デブ、チビなど)・変・臭い・おまえとは遊ばへん・ざこ・よわい・きらい・じゃま・さわるな・はあ?・うるせえ・かわいくない・かっこわる・くそ 等々
読んでいるだけでも、気分が悪くなる、元気が奪われるような言葉です。

この「ちくちく言葉」に該当する言葉が、子どもたちのトラブルの際によく見受けられます。このような言葉を使うことへのハードルが、かなり低いのではないかと危惧します。

(2) 人を傷つける言葉はなぜ、いけないのか? ～脳科学の研究から～

次いで、どうして人を傷つける言葉はいけないのか? 浜松医科大学の脳科学の研究をもとに、次のような話をしました。

人が生きていく上で大切な「脳」は大きく3つに分けられます。1つめは、脳の一番真ん中にある「脳幹」=「ヘビの脳(は虫類の脳)」です。ここは、ものを食べたり、息を吸ったり吐いたり、おしっこをしたり、眠ったりするのに使われ、生きていくためになくてはならない部分です。ヘビやトカゲなどには、この脳しかないので、「ヘビの脳」と呼ばれています。2つめは、「大脳新皮質」=「ネコの脳(哺乳類の脳)」です。「ヘビの脳」のまわりにおいて、気持ちや心をコントロールします。ここが働かないと泣いたり、笑ったり、怒ったり、喜んだりすることができません。この部分は、ヘビやトカゲにはありません。犬や猫や牛までが持っている脳なので、「ネコの脳」と呼ばれています。3つめは、一番外側にある「大脳辺縁系」=「ヒトの脳」です。ものを考えたり、覚えたり、言葉を話したり、勉強したりするのに使われます。この部分は、人間だけしか持っていないので、「ヒ



トの脳」と呼ばれています。

人は、悪口を言われたり、いじめや差別をされたりすると、脳が弱ってしまうそうです。では、この3つの脳のうち、どの脳が弱ってしまうのでしょうか。正解は、「脳幹」＝「ヘビの脳（は虫類の脳）」です。ここは、生きる上でなくてはならない脳です。だから、悪口を言われたり、いじめや差別をされたりすると、眠れなくなったり、ご飯を食べたくなくなったり、最後は息をするのがつらくなったりして、生きる力がなくなっていくのだそうです。人は悪口を言われたり、いじめられたりすると、脳の中に「ノルアドレナリン」という毒ヘビ並に強い毒素が出るそうです。脳を傷付け、病気になりやすくなるなどの悪い影響を与えるのです。生きるのに一番必要な脳が攻撃を受けるので、ネコの脳も、人の脳も元気がなくなります。また、いじめる側の脳にも 多くの影響を与えるそうです。人は、悪口を言ったり、いじめをしたりすると、その人自身の脳の中に「ノルアドレナリン」が出て、脳を傷付け、病気になりやすくなるそうです。

厄介なのは、これは自分に言われていなくても、これらの言葉を聞くだけでも影響があるということです。つまり、悪口や暴言を聞くだけで、周囲の人の生命力が奪われ、元気がなくなっていくということです。学校でいうならば、心ない言葉が飛び交っている教室では、教室全体が病気(活気がなくなる)になるかもしれないということです。また、「失敗したら、何か言われるんじゃないか」「何も言われないうにしよう」「何もしないようになろう」と、教室全体が萎縮し、自分を世せなくなっています。こうなると、当然、居心地も悪く、学びあいが成立しません。だからこそ、こういった心ない言葉を野放しにしてはいけません。



次いで、次の心ない言葉のうち、絶対に許せない人を傷つける言葉は、どれかを考えました。

① ウザい、②キモい、③その人の容姿のことを悪く言う（デブ、ちび、はげ等）、④死ね

子どもたちは、大半の子が④を選択しました。もちろん、④も正解です。人の命を奪うことを意味する言葉を軽々しく他者に向けることは、決して許されることではありません。しかし、私は、あえて③その人の容姿のことを悪く言う（デブ、ちび、はげ等）を選ぶ、という話をしました。それは、その人の力でどうすることもできないことを責める行為だからです。これは、人として卑劣な行為、人として最も恥ずかしい行為であると話をしました。

（3）嬉しい言葉、認めてもらう言葉（ふわふわ言葉）を言われると・・・

反対に、嬉しい言葉、認めてもらう言葉を言われると、どうなるのか。元気が出る脳内物質「エンドルフィン」が出るのだそうです。さらに、その言葉を言っている本人も「エンドルフィン」が出るのだそうです。また、幸せを感じるホルモン「セロトニン」も出るのだそうです。これも、自分に言われていなくても、聞くだけで影響あります。つまり、クラス全体、学校全体が元気で幸せになる、というわけです。

「相手を傷つけるナイフのような言葉」ではなく、「相手を笑顔にする花束のような言葉」を。あったかい言葉、優しい言葉があふれる中町中を、みんなで創っていきましょう！



7月の教育活動

<社会を明るくする運動を中学生と考える集い>

7月3日（水）、多可西脇の保護司会の皆さんにお世話になり、講談師、旭堂南海さんをお招きして「立ち直る君を支える人がいる」と題して、講談をしていただきました。最初に、神戸保護観察所の伊藤統括保護観察官から、更生保護（立ち直りを支える仕組み）や保護司の役割について説明を受けました。その後、いよいよ南海さんの講談です。テーマは、「犯罪に手を染めてしまった少年の立ち直り」。

もちろん、犯罪行為自体は、絶対に許される行為ではありません。しかし、その罪を犯してしまった子どもたちには、それぞれに背景があります。そこをしっかりと受け止め支える保護司さんや職場の方の理解により、更生を果たしていく内容です。近年、全てのことを「自己責任」であると言って突き放したり、過ちを犯してしまった人をSNS等攻撃し、徹底して許さない「不寛容社会」ということがよく言われており、そこに居心地の悪さを感じている人も多いと思います。今一度、我々自身が「人に対して温かい社会」「みんなが居心地の良い社会」ってどんなだろうかを、考えていく必要があると強く感じました。



<3年生、租税教室>

7月4日（木）、3校時に、3年生が租税教室を実施しました。講師には、大阪国税局姫路税務署より、税務広報広聴官のKさんにお越しいただきました。今回のテーマは「税の役割や税の在り方について」です。税金クイズでは、今の日本の税金の種類の数は？、消費税率が一番高い国は？、救急車を呼ぶのにお金がかかるのは？等、楽しんで税について学ぶことができました。ワークショップでは「国民から合計3,000万円の税金を集めよう!」と題して、それぞれ所得7,000万円のAさん、2,500万円のBさん、500万円のCさんから、それぞれどのように税金を集めればよいかを考えることを通して、すべての国民にとって公平な課税方法は何かについて考えました。最後は、国の財政について説明を受けました。今の3年生にとっては少し難しい内容でしたが、あと3年もすれば成人となります。社会の一員として、税金が私たちの生活にどのように関わっているのか、また、税の使われ方にも関心をもってほしいと思います。



<漢字検定に挑戦！>

7月5日（金）、放課後に漢字検定を実施しました。今回は5級7名、4級6名、3級4名、準2級2名、2級1名、合計20名が挑戦しました。これまでも多くの中学生が積極的にチャレンジしている「漢検」。友達や家族と一緒に受検するケースも多く、絆を強めながら楽しい成功体験ができると同時に、学習習慣も身につけられます。漢字学習を続けて漢検「合格」を手に入れることで「努力」の大切さを知り、やればできるという「達成感」を味わいながら「自信」をつけることもできます。漢字がわかるようになると文章の中で使われている言葉の意味がわかるので、読解力が自然と身につく、国語以外の他教科でも読解力が後押しして、全体的な学力向上が期待できます。今回受検しなかった人も、ぜひ、次回、挑戦してみませんか？



<吹奏楽部、第31回ブラスフェスタ in ベルティ>

7月7日（日）、吹奏楽部が第31回ブラスフェスタ in ベルティに出演しました。参加したのは、町内3中学校と県立多可高校と氷上西高校吹奏楽部、そして、神戸シンフォニックバンドの皆さんです。トップを切った多可高校・氷上西校による演奏に続き、いよいよ中町中学校の出番です。曲目は「サウンド・オブ・ミュージック・セレクション」と「アンダー・ザ・シー」。どちらも耳なじみのある曲で、とても心地よい旋律です。これまで顧問の狩谷先生の指導のもと、朝練に夕練にと、春から日々練習してきた成果を存分に発揮してくれました。各校の演奏の後には、神戸シンフォニックバンドの演奏。やっぱり「かっこいい」の一言に尽きます。最後は圧巻の合



同演奏。参加者全員で「威風堂々」と「パイレーツ・オブ・カリビアン・メドレー」を演奏しました。神戸シンフォニックバンドの皆さんのリードのもと、迫力満点の演奏に会場全体が引き込まれました。大いに吹奏楽の演奏を楽しむコンサートとなりました。

<生徒会、手形アート制作>

7月8日(月)6校時に、全校生の個性が咲き誇る「手形アート」の制作を行いました。これは、生徒会による企画で、今年度の生徒会スローガンである「桜花爛漫～咲き誇れ206の個性」にふさわしい企画として、提案されたものです。コンセプトは「見つけよう！自分の輝く個性！Shining School Life」です。全校生徒の手形を取って、その手形を花びらに見立てて1つの大きな桜の木を作ろうと思っています。一人一人の手のひらの部分には、それぞれ自分のお気に入りの「個性」を書きます。今回は、その手形押しです。アクリル絵の具を手につけて、一人ひとり丁寧に手形を押していきました。学級ごとに手形の色が違います。完成した作品は、本館2階の職員玄関の上の廊下に展示します。終業式の日完成作品を見せる予定ですので、楽しみにしてくださいね。



<3年生、プログラミングに挑戦！>

7月10日(水)、3年生が技術科の授業で、プログラミングに挑戦しました。講師には、ライフイズテックプレゼンツのFさんにお世話になり、オンラインによる遠隔授業という形で実施しました。間もなくやってくる Society 5.0 は、創造社会と言われ、医療、翻訳、バーチャルスポーツ等あらゆる場面で、テクノロジーが急速に進化する社会です。そのテクノロジーを支えているプログラミングについて、その一歩を学ぶのがこの授業です。授業では、「パン屋さんの新たな課題を印刷しよう」をテーマに、その日の天候や食材に合わせて焼き上がりの時間を変えているこだわりのパン屋さんの課題解決を目指します。解決方法をグループで考え「パンの名前を入力すると、焼き上がりの時間を表示するコンテンツ」を作成します。webサイトにアクセスし、プログラミングに必要な知識を学んだ後、いよいよプログラミングに挑戦です！みんな懸命に、示される手順に従いプログラムを作成しました。完成は次回に持ち越しとなりましたが、様々なテクノロジーの背景には、プログラミングがあることを実感する授業となりました。



<SNS 講座>

7月11日(木)、6校時に全校生を対象に、ソーシャルメディア研究会の竹内義博先生をお招きし、「スマホ時代の私たち～被害者にも加害者にもならないために～」と題してSNS講座を実施しました。近年、LINEやインスタ等SNSやゲームをめぐる友達関係のトラブルが、毎年のように起こっています。このような現状をふまえ、SNS使用のリスクとその正しい使用について、①不適切な投稿により炎上し、多額の被害賠償請求をされた事例、②ゲームなどでの課金により莫大な請求が寄せられた事例、③軽いノリからの不適正な画像アップにより児童ポルノ法違反、侮辱罪に問われた事例など、具体的に動画を観ながら学習しました。また、SNS クイズでは、①爆破予告、②友人テストの点数の公開、③ウザいという書き込み、④異性へのしつこい告白 などいずれも犯罪となることも学びました。いずれも、まさかそんなことになるとは思わずやってしまったという事例ばかりでした。SNSトラブルについては、犯罪行為に該当する事案も多く、警察に入っただくケースが多いです。これからは「超スマート社会」



です。「正しく怖がり、賢く使いましょう」とのアドバイスを心に留め、今一度、自分自身の SNS への向き合い方をみつめていきましょう。

<人権学習会を開催しました>

7月17日(水)、全校生徒対象の人権学習会を実施しました。

「人権」とは、「自分の心と体を大切にすること」それと同じように「他の人の心と体を大切にすること」。世の中には、残念ながら、他の人の心と体を大切にできていない事案が、時々見られます。これを人権課題とよんでいます。いじめ、障害のある人、外国人、高齢者、インターネット上の人権侵害、LGBTQ等性的マイノリティ等、様々です。そして、その中に一つに、同和問題(部落差別)があります。大切なことは、正しく学ぶこと。正しく知ること。正しく判断をできる力を身につけること。今回は、兵庫県人権啓発協会のDVD「大切な人」を鑑賞し、学習を進めました。人権について考える、良き機会になればと思います。



令和6年度東播総合体育大会の結果

○種目	○会場	○結果
ソフトボール	播磨中学校	1回戦 対 小野南中(0対15)
陸上競技部	加古川運動公園 陸上競技場	3年男子100m 11.95 3年男子100m 12.49 1年男子100m 13.62 1年女子100m 14.81 共通男子 4×100mR 48.68 共通女子 4×100mR 59.75 低学年男子 4×100mR 失格
男子テニス部	吉川総合公園	個人の部
女子テニス部	吉川総合公園	個人の部
野球部	グリーンヒルスタジアム	1回戦 対 播磨南中(1対8)
サッカー部	三木総合防災公園 高砂市陸上競技場	1回戦 対 河合中・旭丘中合同チーム(2-0) 2回戦 対 大久保北中(0-2) ベスト8
剣道部	日岡山体育館	男子個人 男子団体 1回戦 対大久保中(1-2) 惜敗 女子個人 女子団体 3回戦 対大蔵中(0-2) ベスト8 ※県大会出場決定戦 対望海中(0-3)
(スポカルたか ・吉田卓球場)	小野市 総合体育館	男子個人

表彰の記録

- 生徒会美化部主催「美化コンクール」 ・最優秀賞・・・1年1組 ・優秀賞・・・3年1組
- 生徒会生活部主催「凡事徹底週間」 ・最優秀賞・・・1年1組 ・優秀賞・・・2年1組
- 生徒会保健部主催「残食コンテスト」 ・きれいに食べきったで賞・・・1年1組、1年2組
- 生徒会主催球技大会
 - ・男子バレーボールの部 優勝3年2組、準優勝3年1組、3位2年2組
 - ・女子ドッジボールの部 優勝2年1組、準優勝2年2組、3位3年2組
 - ・ラジオ体操の部 最優秀賞3年1組、3年2組。

お知らせとお願い

○個別懇談について

7月23日（火）から、個別懇談を実施いたします。保護者の皆様におかれましては、大変ご多用の中、お子様のために時間をおつくりいただき、ありがとうございます。実りのある懇談となりますよう準備をさせていただきます。お世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。



○健康診断に係る治療のお願い

1学期全ての健康診断が終了しています。健診の結果、受診や治療の必要があるお子様については、6月までに治療勧告書を配布しています。この夏休みは治療を受ける絶好の機会です。まだ、受診されていない方は、是非、病院受診をお願いします。（定期観察中のお子様につきましては、次回、受診の際にお願いいたします。）



「丘山通信 7月号 返信欄」から

【1年生】

- ・もうすぐ1学期が終わります。入学してから、あっという間でした。部活と勉強の両立はしんどそうですが、頑張ってくれています。初めての期末テスト。計画的にテスト勉強に励んでいる姿が頼もしく見えました。その頑張りやテスト結果にも、少しずつ反映しており、自信につながれば良いなと思っています。
- ・初めての期末テストでは、どう取り組んでよいのかわからなかったようです。返ってきたテスト用紙を見ると、日々の授業をしっかり聞いて、復習すれば出来ると思うので、二学期はがんばってほしいです。
- ・期末テストを経験し、中学校の勉強の大変さを、親子でしっかりと感じました。今回の反省を自分なりに考え、これからにつなげていってほしいと願っています。あっという間に1学期が終わってしまいます。毎日を大切に過ごしてほしいです。
- ・初めての期末テストが、終わりました。どこから、どういう風に取り組めば良いのか戸惑いをみせていましたが、先生の細やかなアドバイス。とても助かり、本人も分かりやすかったそうです。今回の経験を経て次は、自分で考える力もつけてほしいです。
- ・初めての期末テストで、自分なりに勉強方法を考え、頑張っていました。おつかれさま。部活も楽しんでいますし、友達とも仲良く過ごせています。ストレスが溜まって自分でもうまく発散できているように思います。私は、子どもによく当たってしまうので見習いたいです。
- ・暑い日が続く、下校時や部活時など、熱中症の心配をしています。2組はエアコンがあまりきかないと聞いています。換気も必要かと思いますが、適温での対応をお願いしたいです。いじめに関する取り組みはとても大切だと思います。本人達も気付かずに行ったり、発言している事もあると思うので、引き続き、このような機会を作ってほしいです。
- ・最近、学校生活も慣れてきたみたいで、部活動も楽しいと言っています。期末テストも、ありますし、しっかりと勉強にも取り組んでほしいです。

- ・部活で初めての大会（吹奏楽部）に出場しました。とにかく楽しかったと数日間余韻に浸っていました。できる事が増え、練習の成果が出せた喜びと悔しさを部活で経験してほしいと思います。時間外や休日にもかかわらず熱心にご指導して頂き先生にはとても感謝しています。先生の熱意が子供達に伝われば良いなと思っています。
- ・学校生活にも慣れてきて勉強に部活に頑張っています。勉強がなかなか難しいようで小学校の時に比べ苦戦しています。お姉ちゃんにアドバイスをもらいながら頑張っているところです
- ・郡総体が終わった部活もあり、みんなの頑張りを感じ、自分も頑張ろう、今は出来ない事もあったしんどいけど負けずにやりとげようと日々過ごしている姿に成長を感じています。1学期も残り少しになったので、夏休みにおける過ごし方についても話をしていきたいと思っています。

【2年生】

- ・今年の夏も、ものすごく暑いですが、熱中症に気を付けて元気に過ごしてほしいですね。
- ・二年生の一番大きな行事のトライやるウィークが終わり、夏休みが目前になりました。計画を立て、ドラドラと過ごすことの無いよう声かけをしていきたいと思っています。暑さ厳しい夏になりそうですが、しっかり体も動かして規則正しい生活を送ってほしいです。宿題も大変そうですが色々な経験もしてほしいです。
- ・あつという間にもうすぐ夏休みですね。勉強・部活・遊び、計画を立てて有意義な楽しい夏休みにしてほしいです。
- ・総体も期末テストも終わり、夏休みが始まります。7月に入ってから毎日暑くて体調が心配ですが、計画をしっかり立てて、夏休みを過ごしてほしいです。
- ・1学期もありがとうございました。トライやる、総体、期末テストと忙しい中にも充実した、貴重な時間を過ごせたように思います。夏休みを心待ちにしているようですが、ドラドラ過ごすのではなく、規則正しく、1学期の復習もしつつ有意義に過ごしてほしいです。
- ・早いもので1学期もあと1ヶ月を切り、もうすぐ夏休みです。また今年もドラドラ過ごすのかと思うとゾッとしますが、宿題をきちんと規則正しい生活を心がけてほしいです。8月後半にバタバタすることのないよう、計画的に動いてくれることを願います。
- ・トライやるウィーク、郡総体、期末テストと、忙しそうでしたが、疲れた様子を見せつつも、毎日ががんばっていました。期末テストは、思った以上に得点につながらず、くやしい思いをしたようで、勉強の仕方を含め、次回への課題になりました。

【3年生】

- ・3年間部活動を続けることが出来たのは、一緒に頑張る仲間が居たからだと思います。力いっぱい走る姿、キラキラ輝いていました。先生、お世話になり、本当にありがとうございました。
- ・期末テストも終わり、進路を決めてオープンハイスクールに参加忙しくなるけど、希望する高校に行けるよう勉強に集中して頑張っていると思います。
- ・連日暑い日が続きますが、熱中症等に注意が必要ですね。第2回目の進路希望調査を子供と話し合っています。だいたい1回目と変わらないですが夏休み中のオープンハイに参加し、又考えが変わるかもです。娘が納得するように進路を考えていきたいものです。
- ・この夏休みはオープンスクールに行ったり、宿題や受験勉強に取り組み、元気に2学期を過ごしてほしいと思います。
- ・全校集会での「いじめについて考える」、共通理解をしていただき、ありがとうございました。子どもたちだけでなく、大人でも日々意識すべきことがまとめられていました。いっしょに生活している人たちが安心して生活できるようにしていきたいと再確認できました。
- ・期末テストが終り、自分の進路について、少しずつ歩み始めました。受験に向けて一生懸命勉強していました。部活動も最後の試合に向け、毎日ががんばっています。英検や漢検にもチャレンジし、昨年とは別人のようです。目標ができると、これほど取り組み方も変わるのだと、びっくりです。きっと努力した分、自分自身の力になっていると思います。その姿を見守りつつ、フォローできればと思います。
- ・最後の試合、悔いのないように精一杯頑張っていると思いますが、まさかの勝利！！今まで一度も勝ったことがなかったのに…。本当に感動しました。おめでとう。東播も精一杯頑張っていると思います。